



JAPANWASTE

COMPANY PROFILE

ジャパンウェイト株式会社

Contents

トップメッセージ 02

会社概要 03

全国拠点ネットワーク 04

各工場紹介 05

廃薬品・試薬処理等 15

その他電子マニフェスト、電子契約への対応などの情報 16

不明薬品の適正処理・SDGs 17

拠点連絡先一覧 18

トップメッセージ Top message

ごあいさつ

当社は2024年4月より、すべての参画企業が廃棄物処理業及びリサイクル事業を営む株式会社レナタスを持株会社とする企業グループに加わり、新たなスタートを切りました。グループには、関東・中部・近畿・北陸の主要地域に大規模かつ効率的な処理施設を構える企業が参画しており、連結売上高ベースでは業界最大級の規模に達します。

今後は当社が保有する難処理物を得意とする処理施設と全国規模のネットワークに加え、グループ各社が持つ多様な技術基盤やノウハウを相互に共有することにより、多くの事業者様に対し、適正かつ高度な廃棄物処理のワンストップサービスを提供していくことを目指します。

廃棄物処理業においてはカーボンニュートラルやサーキュラーエコノミーへの対応が求められており、より高度な技術力が必要となってまいります。当社では焼却炉の排熱を利用した自家発電による操業や、その余剰電力を利用した水素製造事業への展開、DX事業の強化を進める等、当社がこれまで培ってきた技術力や新しいアイデアを活かしながら、地球環境に配慮した事業を継続してまいります。

2024年4月

ジャパンウェイスト株式会社

代表取締役社長 中西 広幸



東京本社

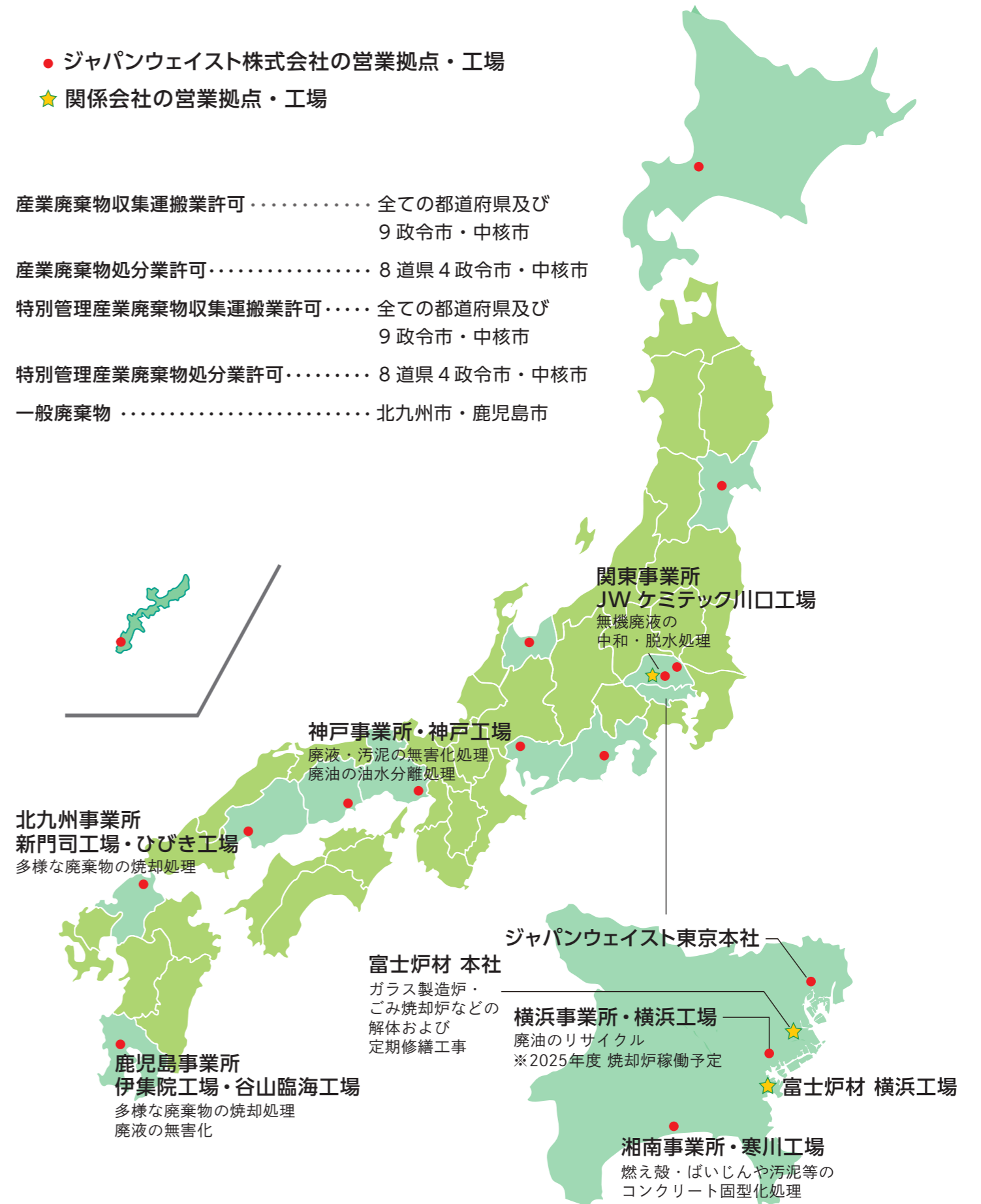
ジャパンウェイト株式会社
Japan Waste Corporation

事業内容 産業廃棄物・特別管理産業廃棄物の無害化処理、再資源化
 資本金 8億円
 代表取締役 中西広幸
 本社 本店 〒658-0024 兵庫県神戸市東灘区魚崎浜町 21
 東京本社 〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 2-12-10
 PMO EX 日本橋茅場町 8階
 TEL 03-6661-2327 FAX 03-6661-2328
 URL <https://www.japanwaste.co.jp/>

- 工場拠点** 横浜・寒川・神戸・新門司・ひびき・伊集院・谷山臨海
- 営業拠点** 札幌・仙台・北関東・関東・横浜・湘南・静岡・名古屋・北陸・神戸・岡山・広島・北九州・鹿児島・沖縄
- 関係会社** JW ケミテック株式会社・日本ケミテックロジテム株式会社・富士炉材株式会社

- ジャパンウェイト株式会社の営業拠点・工場
- ★ 関係会社の営業拠点・工場

産業廃棄物収集運搬業許可…………… 全ての都道府県及び
9 政令市・中核市
 産業廃棄物処分業許可…………… 8 道県 4 政令市・中核市
 特別管理産業廃棄物収集運搬業許可…… 全ての都道府県及び
9 政令市・中核市
 特別管理産業廃棄物処分業許可…………… 8 道県 4 政令市・中核市
 一般廃棄物 …………… 北九州市・鹿児島市



(2024年4月1日現在)

北九州事業所 (新門司工場)

焼却の廃熱を利用した高効率発電を実現



新門司工場は焼却施設や廃プラ等の破碎施設、汚泥等の混練施設を有する複合施設です。特に焼却施設では多種多様な産業廃棄物、特別管理産業廃棄物を焼却処理することができます。また焼却により発生する廃熱を利用し、1400kW(最大)を発電することが可能です。

Shinmoji plant

新門司工場

処理能力

焼却	90t/日(混焼ベース)
加熱	519t/日
破碎	182.4t/日(合計)
混練	74.9m ³ /日
中和	48m ³ /日
有害廃液処理(溶解、還元、中和、ろ過)	9.2m ³ /日
シアン分解	3.6m ³ /日

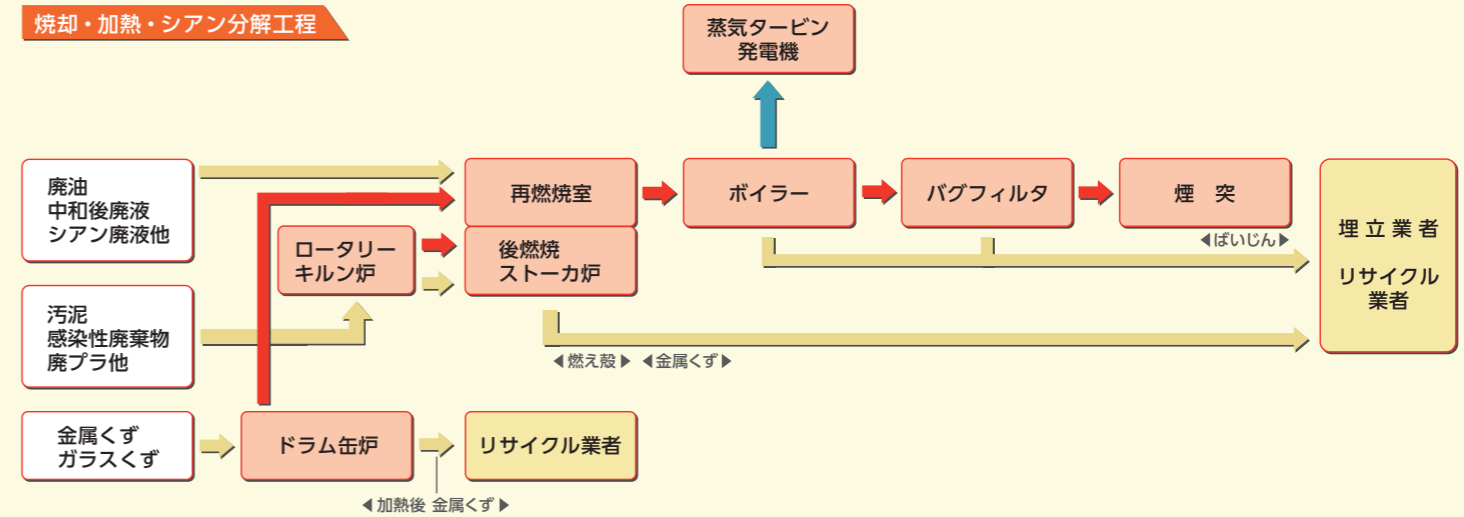
取扱品目

汚泥、廃油、感染性廃棄物、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、燃え殻、廃酸、廃アルカリ、動植物性残さ、動物系固形不要物、ゴムくず、金属くず、ガラスくず、鉋さい、ダスト類
※特別管理産業廃棄物を含む。

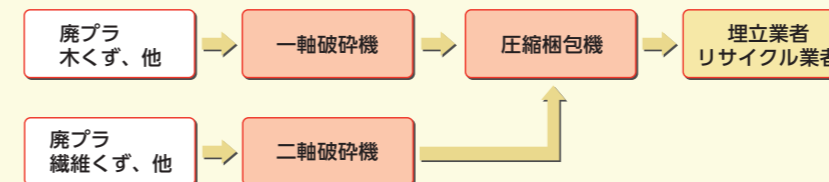
北九州事業所

新門司工場処理フロー

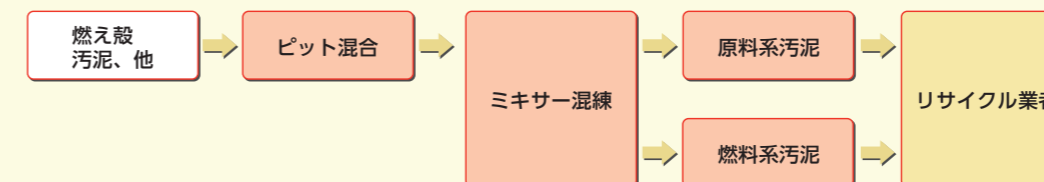
焼却・加熱・シアン分解工程



破碎工程



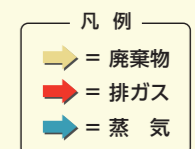
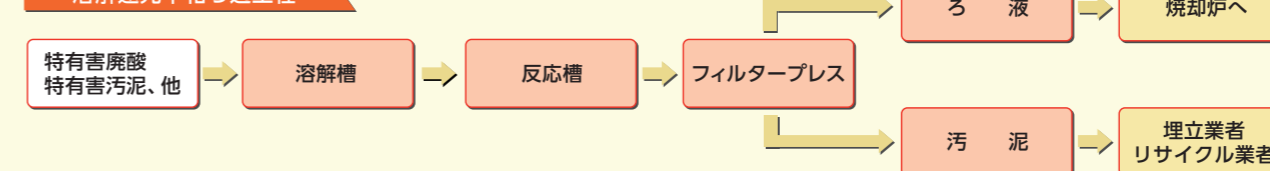
混練工程



中和工程



溶解還元中和ろ過工程



北九州事業所 (ひびき工場)

2021年4月に竣工した新設焼却設備

ひびき工場では感染性廃棄物をはじめとした固形物を主とし、幅広い品目を効率よく焼却処理しています。また一般廃棄物の処分業許可も有しております。

Hibiki plant

ひびき工場

処理能力

焼却	45t/日 (混焼ベース)
加熱	122t/日
シアン分解	3.6m ³ /日

取扱品目

汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類、木くず、紙くず、繊維くず、動植物性残さ、動物系固形不要物、ゴムくず、金属くず、ガラスくず、感染性廃棄物、一般廃棄物 (A類)

※特別管理産業廃棄物を含む。



神戸事業所 (神戸工場)

多種多様な廃液を高い処理技術で無害化

神戸工場は主要処理工程である中和・凝集沈殿・油水分離をはじめ、5つの処分業許可を有しています。他、含有物質不明サンプルの物質確認をする分析業務にも対応しています。

Kobe plant

神戸工場

処理能力

中和	58.56m ³ /日
凝集沈殿	27.2m ³ /日
油水分離	10m ³ /日
破碎	4.32t/日
シアン分解	5m ³ /日

取扱品目

廃酸、廃アルカリ、汚泥、廃油、廃プラスチック類、ガラスくず

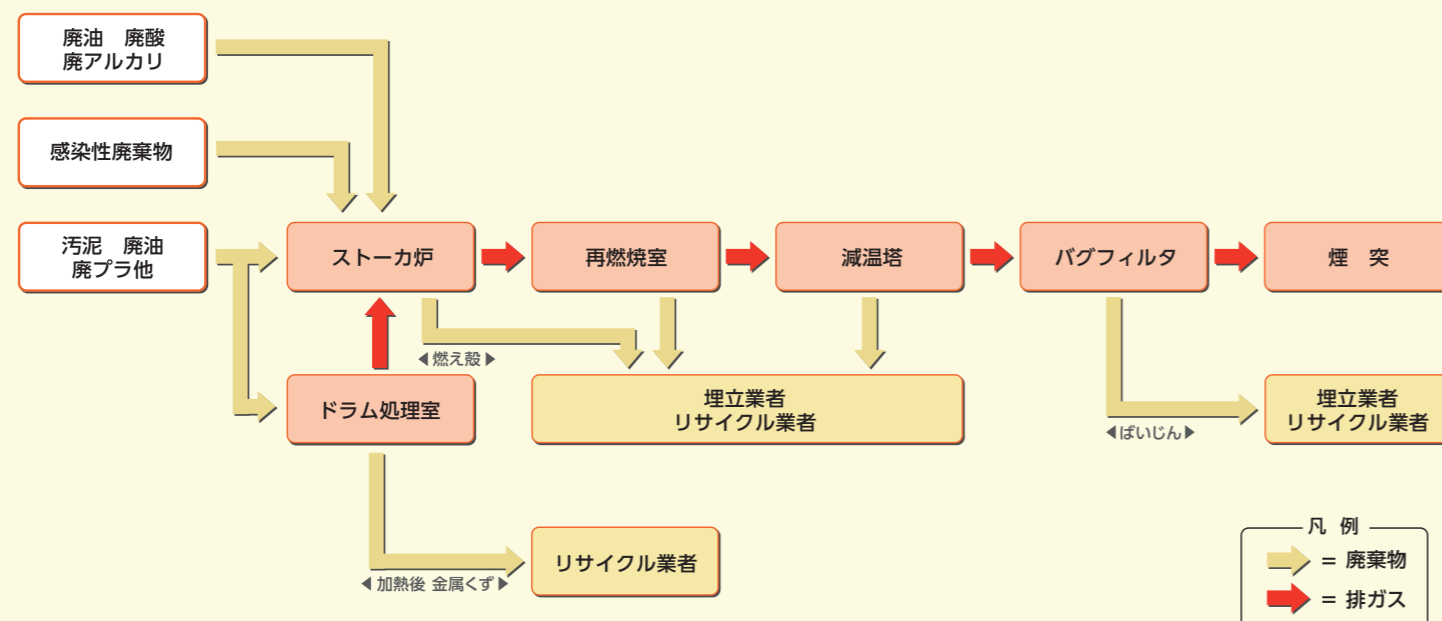
※特別管理産業廃棄物を含む。



油水分離施設

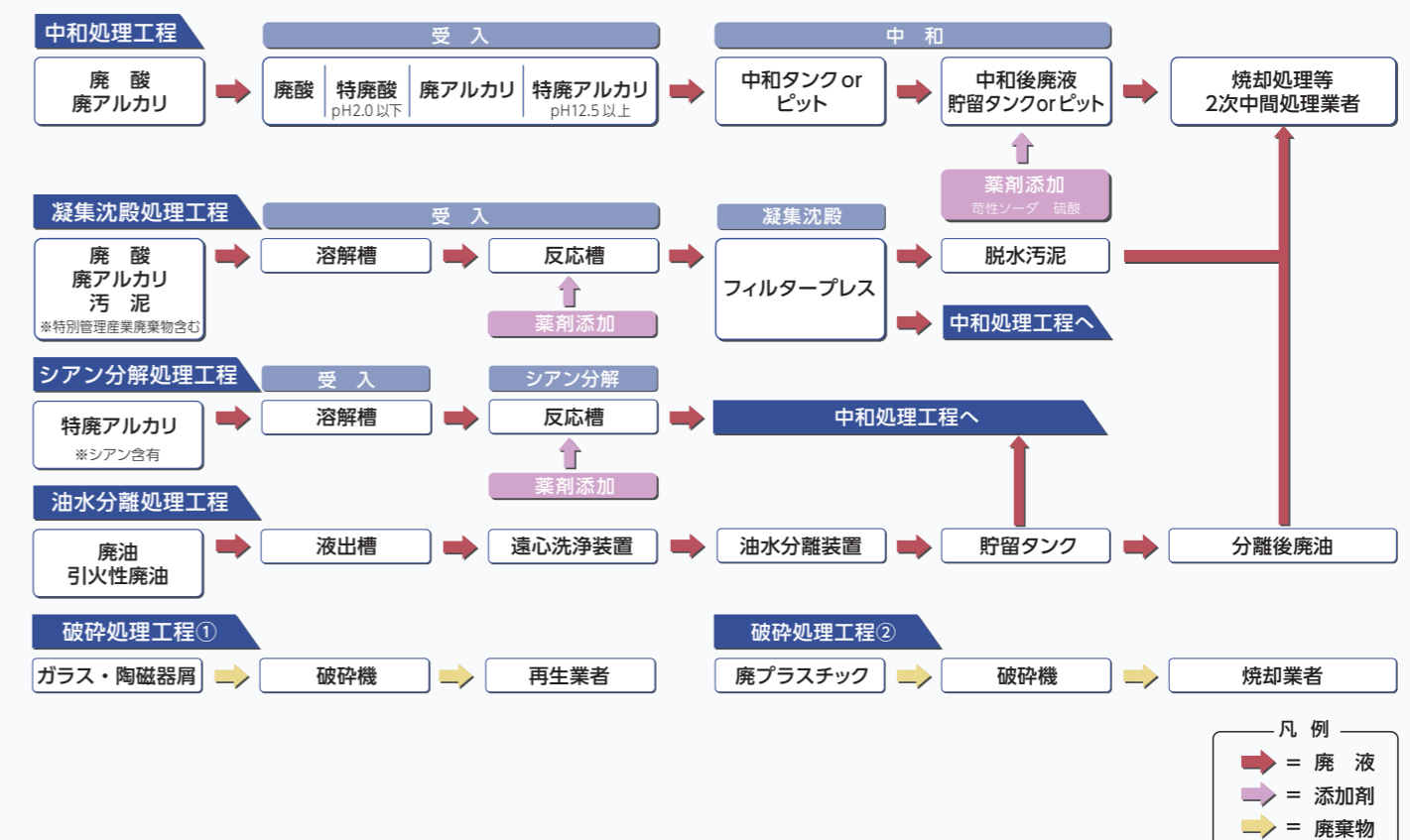
北九州事業所

ひびき工場処理フロー



神戸事業所

神戸工場処理フロー



横浜事業所 (横浜工場)

2025年グループ初の東日本焼却施設竣工

横浜工場では廃油の燃料化を行っておりますが、2025年にはグループ初となる東日本エリアの焼却炉が竣工いたします。

Yokohama plant

横浜工場

処理能力

中和・混合 120m³/日

取扱品目

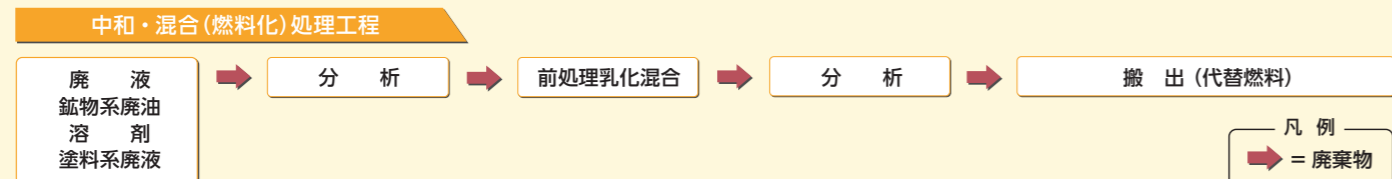
汚泥、廃油(※)、廃酸、廃アルカリ
※特別管理産業廃棄物を含む。



廃油等の再生リサイクル施設

横浜事業所

横浜工場処理フロー



TOPICS

新焼却炉 (2025年 完成予定)

横浜事業所では廃棄物発電焼却施設の建設事業の準備を進めています。当社において関東圏では初めての廃棄物発電施設であり、完成時期は2025年度を予定しています。廃熱利用による発電を通じて温室効果ガスの削減や先進的な電力の有効利用を検討していきます。

廃棄物発電焼却施設(予定)

焼却能力: 90t/日

焼却方式: キルン・ストーカ方式+固定床炉

発電能力: 1,650kW(最大)



*完成イメージ

湘南事業所 (寒川工場)

高い無害化技術による有害廃棄物の中間処理

寒川工場では、焼却処理施設等から発生する燃え殻・ばいじん、工場や下水道処理施設等から排出される汚泥等、高濃度の有害物(ヒ素・鉛・クロム・セレン等の重金属類、ダイオキシン類等)を含む廃棄物を、コンクリート固化処理によって、適正に処理します。

Samukawa plant

寒川工場

処理能力

コンクリート固化
56.0t/日 (Aライン)
154.4t/日 (Bライン)
37.4t/日 (Dライン)

取扱品目

燃え殻(レンガ・ガラスが付着したものを含む)、汚泥(がれき類、ガラスくず・コンクリートくず、陶磁器くずが付着したものを含む)、鉍さい、ばいじん(レンガ・ガラス、集じん機のフィルター、及び防護服等が付着したものを含む)、廃プラスチック類(ランプ類に限る)、金属くず(ランプ類に限る)ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず(燃え殻又はばいじんが付着したレンガ・ガラス及びランプ類に限る)



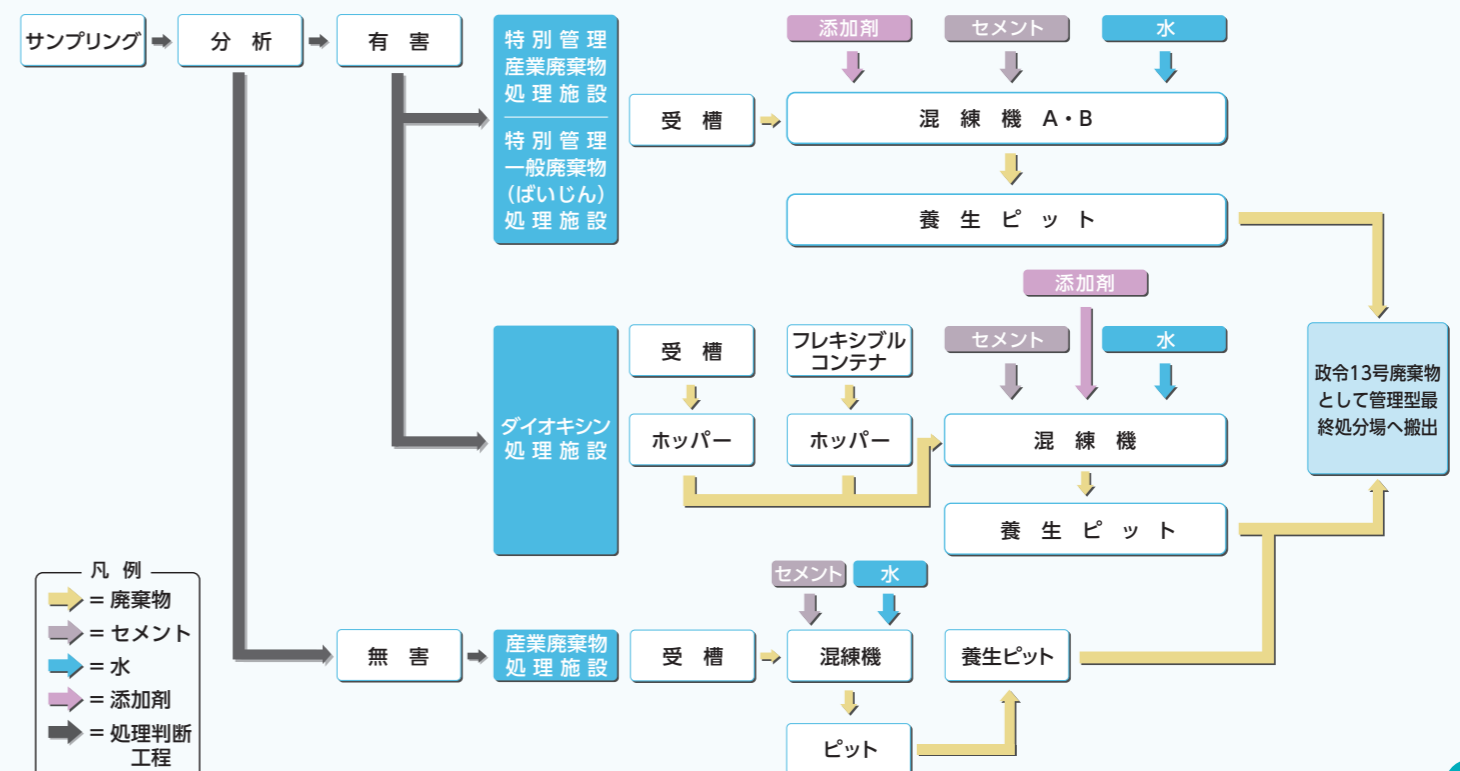
ダイオキシン類処理施設



有害廃棄物のコンクリート固化処理施設

湘南事業所

寒川工場処理フロー



鹿児島事業所 (谷山臨海工場)

環境に配慮し、自動化を多用した新しい焼却炉

谷山臨海工場は、九州・沖縄の様々な(特別管理)産業廃棄物の焼却処分を行っています。また、取り扱い困難なドラム缶入り廃棄物を有姿のまま安全に処理できます。

Taniyamarinkai plant

谷山臨海工場

処理能力

焼却 90t/日

取扱品目

廃プラスチック類、ゴムくず、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、ばいじん、紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残さ、動植物系固形不要物、感染性廃棄物

※特別管理産業廃棄物を含む。



鹿児島事業所 (伊集院工場)

焼却と水処理を兼ね備えた複合施設

伊集院工場は、水処理施設およびロータリーキルン式焼却炉を保有しており、多種多様な(特別管理)産業廃棄物に対応可能です。

Ijuin plant

伊集院工場

処理能力

焼却 76.08t/日
還元、中和、凝沈、ろ過 12m³/日(合計)

取扱品目

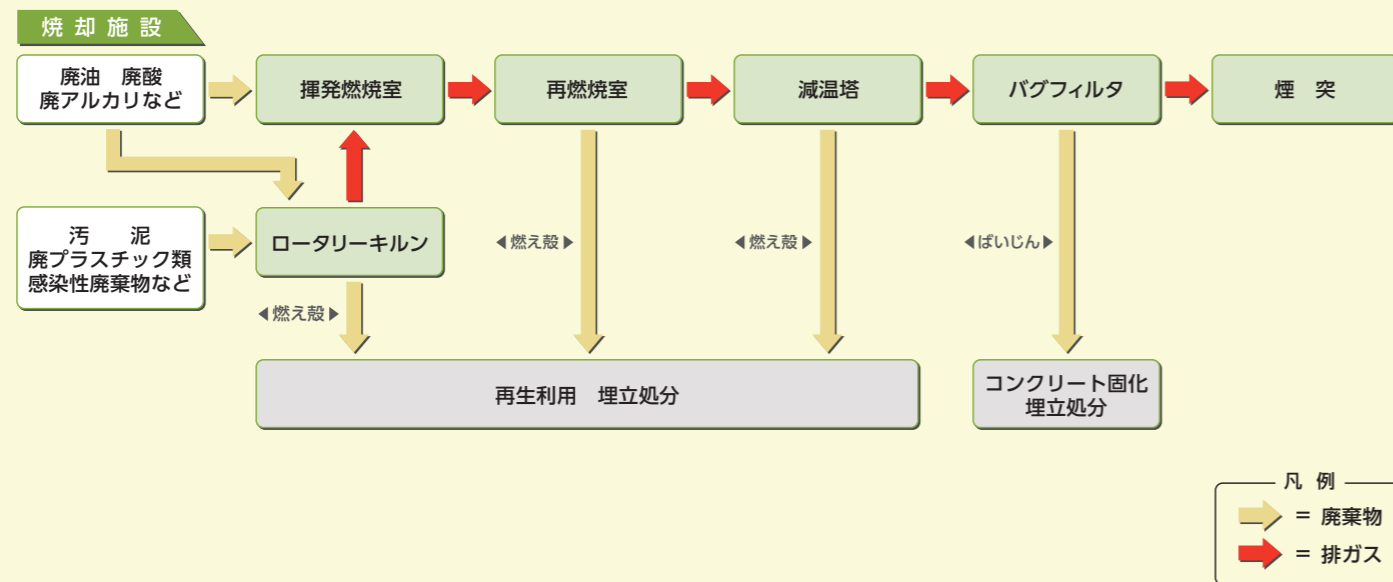
廃プラスチック類、ゴムくず、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、ばいじん、紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残さ、動植物系固形不要物、感染性廃棄物

※特別管理産業廃棄物を含む。



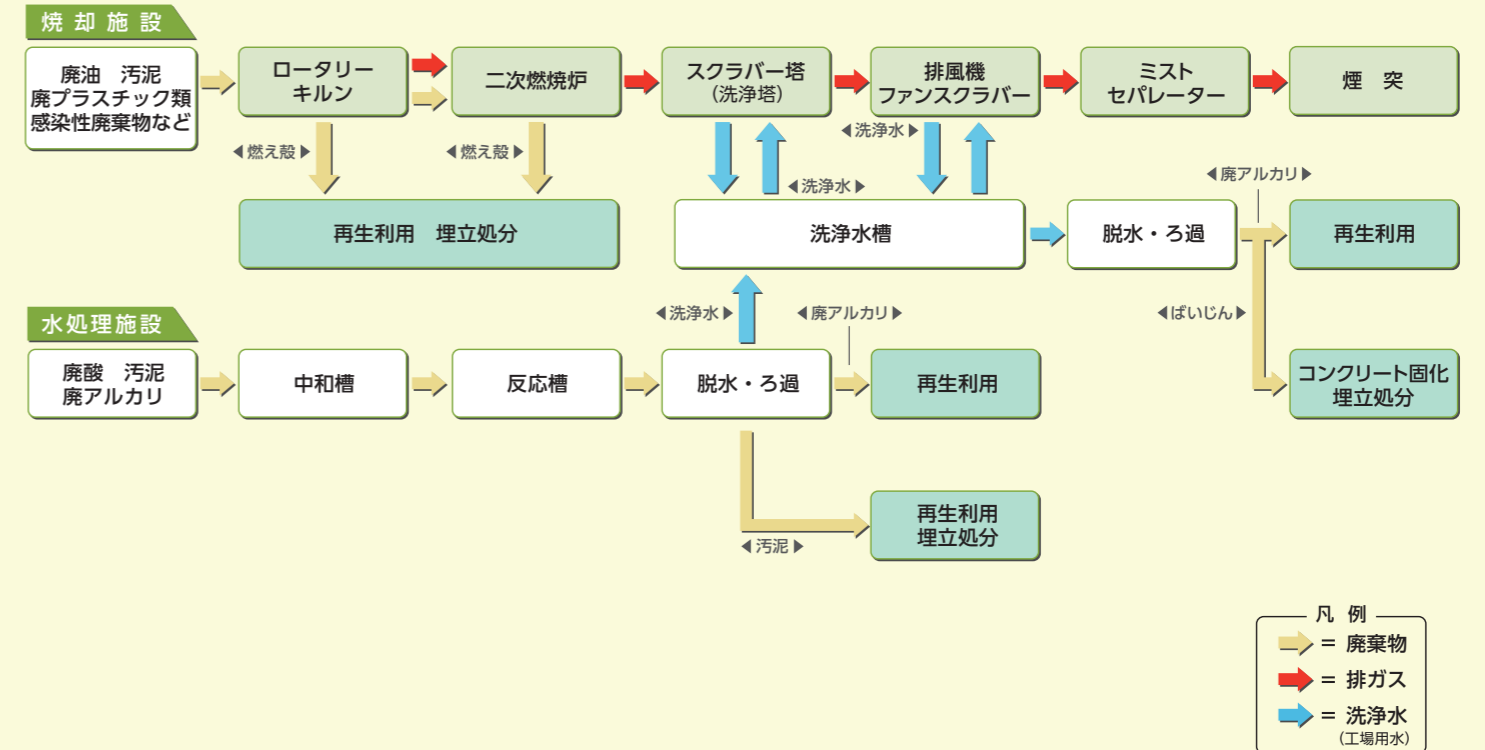
鹿児島事業所

谷山臨海工場処理フロー



鹿児島事業所

伊集院工場処理フロー



グループ会社 JWケミテック株式会社 (川口工場)

関東事業所傘下のJWケミテック(株)では、廃酸、廃アルカリ、汚泥の処理を行います。微生物を用いた"環境にやさしい" 処理方法を工程に取り入れ、廃棄物を適正・安全・確実に処理します。

川口工場

無機系の汚泥・廃酸・廃アルカリの中和処理施設

処理能力 中 和 350m³/日(合計)
脱 水 10m³/日

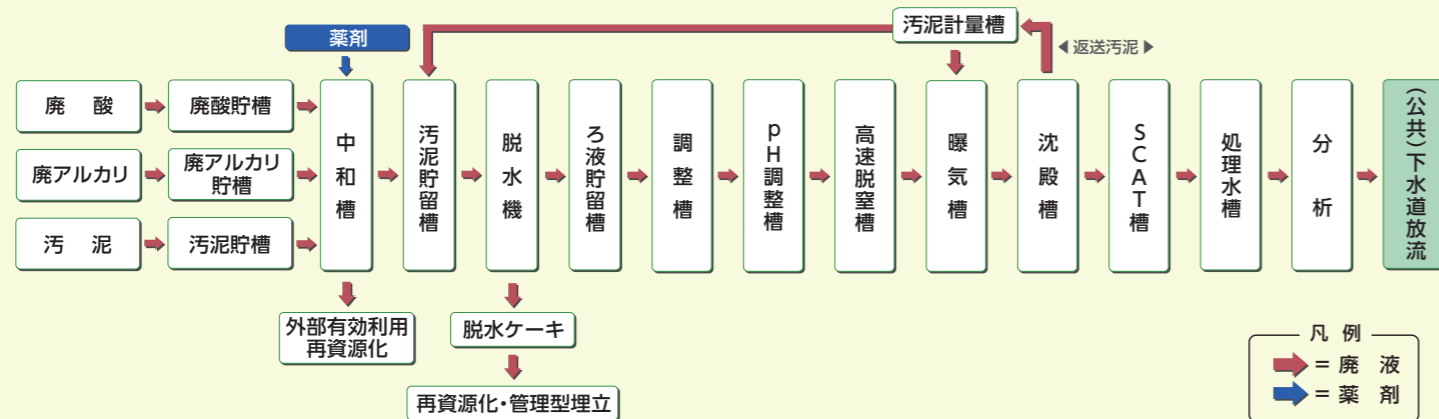
取扱品目 廃酸、廃アルカリ、汚泥
※特別管理産業廃棄物を含む。



関東事業所

川口工場処理フロー

無機系廃液(廃酸・廃アルカリ・汚泥)の高度処理/リサイクル



グループ会社 日本ケミテックロジテム株式会社

日本ケミテックロジテム株式会社では、産業廃棄物・医療廃棄物などの各種収集運搬による、排出事業所から中間処理・最終処分までの安全で迅速な物流を提供しています。また、各種工場・水処理施設・ビルピット・貯水槽などの清掃サービスを提供しています。

保有車両 10t バキューム車 18台
4t バキューム車 8台
4t ダンプ車他 7台
合計 33台

取扱品目 特別管理産業廃棄物及び産業廃棄物
廃酸・廃アルカリ・汚泥など



グループ会社 富士炉材 株式会社

ガラス製造炉の窯解体工事やごみ焼却炉の修繕工事で発生する廃耐火レンガについて、精微な分析を行い、耐火レンガや路盤材などへリサイクルしています。

横浜工場

処理能力 分 級 45.9t/日
圧 縮 1.94t/日
切 断 15.97t/日

取扱品目 廃プラスチック類、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類



少量多品種処理ニーズへの対応

昨今、産業廃棄物は単種大量排出から少量多品種へとシフトしつつあります。ジャパンウェイストは独自のノウハウでお客様のあらゆるニーズに対応しています。

廃薬品・試薬処分までの流れ

少量多品種のひとつである研究機関からの廃薬品のお見積・回収・処分までの流れをご案内します。



安全・適正処理に向けた活動

ジャパンウェイストは次の団体に所属しています。会員の皆様と情報交換を行いながら、廃棄物の適正処理・環境保全・環境安全に取り組んでいます。

- 一般社団法人日本試薬協会
- 大学等環境安全協議会
- 私立大学環境保全協議会

電子マニフェストシステムへの対応

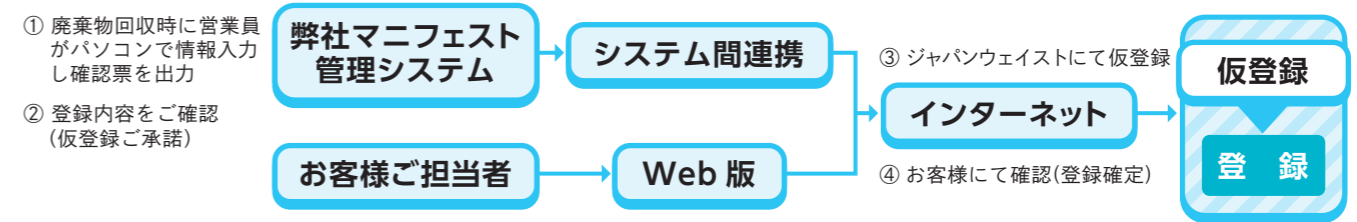
電子マニフェストは、処理委託した産業廃棄物の完了状況を確認するための「産業廃棄物管理票 (マニフェスト)」を電子情報化し、排出事業者・収集運搬業者・処分業者の三者間で情報処理センターを介してマニフェスト情報のやり取りを行います。



- 簡単!** 処理状況の確認が容易、紙伝票の保管が不要!
- 確実!** データの透明性を確保!
- しっかり!** 入力漏れがなく法令を遵守!
- 安心!** 産業廃棄物管理票交付等状況報告が不要!

電子マニフェスト自体は、環境大臣から全国唯一の運営主体に指定された「(財)日本産業廃棄物処理振興センター」が運営している公的な仕組みです。より詳しい加入方法や運用方法等については、ジャパンウェイストまでお問い合わせください。

ジャパンウェイストでは、排出事業者による登録作業の負担が少ない方法をご提案いたします。



電子契約への対応

電子契約とは
 『紙+押印』で締結し、契約書原本を管理していた従来契約に代わり、『電子データ (PDF) + 電子署名 + 認定タイムスタンプ』で締結し、クラウド上での管理を行う新たな契約形態です。

	紙の契約	電子契約
形式	紙の書面	電子データ (PDF)
押印	印鑑 or サイン	電子署名・電子サイン
送付	郵送・持参	インターネット通信
印紙	必要	不要

電子契約の3つのメリット

- 締結コストの削減**
 ✓ 印紙税不要!
 ✓ 電子データなので郵送料金不要
- 締結手順のスピードアップ 業務効率化**
 ✓ 簡単操作で締結可能!
 ✓ 最短数分で締結できます!
- コンプライアンス 内部統制強化**
 ✓ 進捗のデータ管理で締結漏れ防止!
 ✓ 認定タイムスタンプによって契約の改ざん防止!



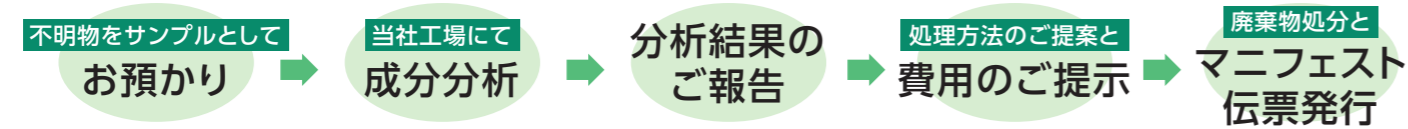
*「WAN-Sign」は株式会社ワンビシアーカイブズの登録商標です。

お客様は利用料・印紙税不要! 委託先契約の電子化も相談可!!

内容不明薬品の適正処理



『ラベルが剥がれてしまった』、『ラベルは付いているが文字が読めない』、
そんな薬品の処理にお困りではありませんか？
内容不明物の廃棄物処理委託は法令により禁止されています。
産業廃棄物の収集運搬・処分を委託する場合は、廃棄物の種類・数量等
を文書で通知しなければなりません。
(廃掃法施行令第六条の二、第六条の六)
ジャパンウェイストは不明物の内容分析を行い、内容物の把握により
処理方法を確定させてから適正処理をおこないます。



SDGs への貢献

産業廃棄物の適正処理拡大

廃棄物処理のエキスパートとして廃棄物の適正
処理拡大に努め、持続可能な循環型社会の実現
に取り組みます。

目標 産業廃棄物の適正処理量：2030年度 **50万t**
(2015年度比 1.6倍)



廃棄物のリサイクルや無害化処理を通
じて、持続可能な社会を実現



廃酸や廃アルカリなどの無害化処理に
よって、水資源の持続可能性を確保



廃液や廃プラスチックなどを適正処理
することにより海洋汚染を防止



廃棄物の無害化処理による陸上環境の
汚染防止、リサイクル推進による最終
処分場の延命に貢献



各種廃棄物のさらなる資源利用効率向
上の観点から技術革新を推進し、地球
の持続可能性向上に貢献



廃棄物の適正管理を通じて、持続可能
な都市および人間居住を実現

拠点連絡先一覧 Base contact list

事業所・営業所一覧

拠点名称	住 所	TEL/FAX
本 店	〒658-0024 兵庫県神戸市東灘区魚崎浜町21	
東 京 本 社	〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町2-12-10 PMO EX 日本橋茅場町8階	TEL 03-6661-2327 / FAX 03-6661-2328
札幌営業課	〒069-0215 北海道空知郡南幌町南15線西22	TEL 011-398-7861 / FAX 011-398-7862
仙台営業所	〒981-0134 宮城県宮城県利府町しらかし台6-5-11	TEL 022-767-6780 / FAX 022-767-6820
北関東営業所	〒345-0023 埼玉県北葛飾郡杉戸町本郷東中616	TEL 0480-33-4393 / FAX 0480-33-4423
関東事業所	〒332-0004 埼玉県川口市領家5-1-39	TEL 048-222-8711 / FAX 048-222-8719
横浜事業所	〒230-0053 神奈川県横浜市鶴見区大黒町4-1	TEL 045-718-5304 / FAX 045-510-3414
湘南事業所	〒253-0114 神奈川県高座郡寒川町田端1590-4	TEL 0467-75-1044 / FAX 0467-75-1217
静岡営業課	〒425-0004 静岡県焼津市坂本174-3	TEL 054-621-6121 / FAX 054-626-0223
名古屋営業所	〒485-0822 愛知県小牧市大字上末字久治面2350	TEL 0568-76-5984 / FAX 0568-77-1293
北陸営業課	〒939-8261 富山県富山市萩原556-1	TEL 076-423-1030 / FAX 076-423-1262
神戸事業所	〒658-0024 兵庫県神戸市東灘区魚崎浜町21	TEL 078-412-2144 / FAX 078-412-3565
岡山営業課	〒704-8193 岡山県岡山市東区金岡西町1157-1	TEL 086-948-4171 / FAX 086-948-0511
広島営業課	〒731-3169 広島県広島市安佐南区伴西3-2-4	TEL 082-811-8691 / FAX 082-811-8173
北九州事業所	〒800-0115 福岡県北九州市門司区新門司3-81-5	TEL 093-481-6050 / FAX 093-481-6068
鹿児島事業所	〒891-0131 鹿児島県鹿児島市谷山港 3-2-10	TEL 099-201-8181 / FAX 099-201-8111
沖縄営業課	〒901-0306 沖縄県糸満市西崎町5-15-2	TEL 098-916-3741 / FAX 098-995-0580

グループ会社

会 社 名	住 所	TEL/FAX
JWケミテック株式会社	川口工場 〒332-0004 埼玉県川口市領家 5-1-39	TEL 048-224-1351 / FAX 048-222-8719
日本ケミテックロジテム株式会社	〒332-0004 埼玉県川口市領家5-1-39	TEL 048-225-3282 / FAX 048-224-9990
富士炉材株式会社	本 社 〒144-0051 東京都大田区西蒲田6-36-11-8F	TEL 03-3735-8111 / FAX 03-3733-2479